



令和2年度 有田市立箕島中学校 スクールプラン

有田市学校教育方針
 認め合い、学び合い、郷土を愛する子ども
 の育成を図る～小中連携を通して～

- 一人一人を生かし、学び続ける力を育てる
- 人とのふれあいを通して、豊かな心を育てる
- たくましく健やかな体を育てる
- 自然や文化とのふれ合いを深め、郷土に対する誇りや愛情を育む

保護者・地域の願い

- 主体的に学力・体力の向上に努力する子
- 思いやりのある子
- 社会のルールを守る子
- 郷土や学校に誇りをもつ子

【 学 校 教 育 目 標 】

進取の気概を持った生徒の育成

【目指す生徒像】

- ①(自主)自己実現を目指し、主体的に学びとることができる生徒
- ②(友愛)豊かな心を持ち、お互いに協力し、思いやりのある生徒
- ③(剛健)粘り強く最後までやり抜く、心身ともに健康でたくましい生徒

前年度の学校評価

- 落ち着いた雰囲気です学校生活を送れているが、主体性に欠けるところがある
- OJT による研修を実施し、創意工夫して指導力向上に取り組む必要がある
- 家庭学習の取り組みを工夫する必要がある
- 生徒の良い面を積極的に捉えるべきである

生徒の実態

- 明朗快活で純朴である
- 行事等では団結力を発揮し、よく努力する
- 指示されたことは素直に取り組むが、やや受動的である
- コミュニケーション能力が低い
- 主体的に学ぶ意欲が弱い

重点目標	<学力向上>	<道徳教育>	<生徒指導>	<家庭・地域との連携>
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の主体的な学びを育成するため、単元計画の充実を図り、毎時間、振り返りから次時の学びにつなげる ○基礎的・基本的な学習内容の理解をもとに、考えを伝え合い、学びを深め合う授業を工夫する ○朝の読書、図書室の活用を充実させる ○家庭学習の取り組みを充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> ○規範意識や思いやりなど道徳の時間で自覚した道徳的価値について実際の生活場面で生かせるようにする ○学校行事等体験活動を通じて豊かな心を持ち、仲間を大切にすることを育てる ○ティームティーチングで授業方法の工夫改善を行い、人間形成の素地を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒自身がよりよい生き方が求められるよう積極的な声かけや自分ログの活用を図る ○生徒自身が考え、話し合い、決定する場面を充実させ、自己実現を目指す指導の充実を図る ○学校行事等体験活動を通じて共感的な人間関係を育てる ○ネット環境の利用に関する指導を充実させる ○生徒が主体的に部活動に取り組むよう工夫する 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への積極的な参加を図る ○ボランティア活動の推進を図る ○地域へ積極的に情報発信する
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習活動に取り組んでいる(6割) ・考えを伝え合い、学びを深め合っている(6割) ・読書年間貸出冊数(4,000冊) ・自主学習帳を毎日提出する(9割) ・全国学力・学習状況調査や県到達度調査等の結果は市の平均正答率と同程度である 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己肯定感の状況「自分にはよいところがある」と感じている生徒(8割) ・生命尊重や他者への思いやりの状況「人の気持ちがわかる人間になりたいと思う」と考えている生徒(9割) ・道徳の時間と体験活動を関連づけ、道徳的実践力が高まったか生徒の変容を見取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や社会のルールを守っている(9割) ・いじめを見逃さない生徒(9割) ・「学校が楽しい」と感じている生徒(9割) ・「クラスに貢献している」と感じている生徒(8割) ・困ったときに相談できる先生がいる生徒(8割) ・目標を持ち主体的に取り組んでいる生徒(8割) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加(2回/人) ・ボランティア活動への参加(2回/人) ・学校だよりを定期的に発行(2回/月) ・ホームページの積極的活用(2回/月)